



レタスの病害虫の防除を徹底しましょう

～軟腐病やシロイチモジヨトウ、オオタバコガなど

病害虫発生予報10月号(県病害虫防除所)によると、9月下旬現在、レタス軟腐病はやや多い発生となっています。また、害虫を調査するフェロモントラップへの誘殺数と現地の発生状況から、レタスを含め多くの野菜に寄生するシロイチモジヨトウの10月の発生量は多く、オオタバコガはやや多く、ハスモンヨトウは平年並～やや多くなると予測しています。

天気は周期的に変わりますので、これら病害虫の他、下記の病害虫の発生にも注意して防除を行って下さい。

病害虫防除のポイント

- 1 多湿な圃場環境は、各種病害の発生を助長しますので、排水対策など圃場環境の改善に努めてください。
- 2 薬剤散布にあたっては、株元や下葉、葉裏にも薬剤が十分かかるよう丁寧に散布することが重要です。
- 3 防除の際は、下記を参考に(レタスおよび非結球レタスで収穫前日数が異なるものあり)十分注意して散布してください。
- 4 被害株は周辺株や次作の伝染源となるため、早急に圃場外に持ち出し、土中深く埋めるなど適切に処分してください。

表1 レタスの主な病害防除薬剤

(令和5年10月5日現在)

薬剤名	軟腐病	腐敗病	斑点細菌病	すそ枯れ病	菌核病	灰色かび病	べと病	白絹病	希釈倍率	使用時期/使用回数	分類
バリダシン液剤5	○	○		○					800倍	収穫前日まで/3回以内	U18
スターナ水和剤	○	○	○						2,000倍	収穫7日前まで/2回以内	31
カセット水和剤	○	○	○						1,000倍	収穫7日前まで/2回以内	24と31
カスミンボルドー		○	○						1,000倍	収穫7日前まで/4回以内	24とM1
ヨネポン水和剤	○	○	○				○		500倍	収穫14日前まで/4回以内	M1
パレード20フロアブル				○	○	○			2,000~4,000倍	収穫前日まで/3回以内	7
ファンタジスタ顆粒水和剤				○	○	○			2,000~3,000倍※1	収穫3日前まで/3回以内	11
リゾレックス水和剤				○				○	1,000倍	収穫7日前まで/3回以内	14
ダコニール1000				○		○	○		1,000倍	収穫14日前まで/3回以内	M5

注1) 表1と表2の分類欄には、FRACコードを記載しました。同一分類(コード)は作用点が同じなので、連用は避けてください。

注2) ※1 すそ枯れ病は2,000倍

表2 非結球レタスの主な病害防除薬剤

(令和5年10月5日現在)

薬剤名	軟腐病	腐敗病	斑点細菌病	すそ枯れ病	菌核病	灰色かび病	べと病	希釈倍率	使用時期/使用回数	分類
バリダシン液剤5	○	○		○				800倍	収穫3日前まで/3回以内	U18
スターナ水和剤	○	○						2,000倍	収穫14日前まで/2回以内	31
カセット水和剤	○	○	○					1,000倍	収穫14日前まで/2回以内	24と31
カスミンボルドー		○	○					1,000倍	収穫7日前まで/4回以内	24とM1
ヨネポン水和剤	○	○	○				○	500倍	収穫21日前まで/4回以内※2	M1
パレード20フロアブル				○	○	○		2,000~4,000倍	収穫前日まで/3回以内	7
ファンタジスタ顆粒水和剤				○	○	○		2,000~3,000倍※3	収穫14日前まで/3回以内	11
ダコニール1000※4				○			○	1,000倍	収穫21日前まで/2回以内	M5

注3) ※2 リーフレタスは収穫7日前まで/4回以内

注4) ※3 すそ枯れ病は2,000倍

注5) ※4 リーフレタスのみ

表3 レタスまたは非結球レタスのオオタバコガおよびハスモンヨトウの主な防除薬剤

(令和5年10月5日現在)

薬剤名	レタス	非結球レタス	材ハコガ	ハスモンヨトウ	シロイチモジヨトウ	希釈倍率	使用時期/使用回数	分類
グレーシア乳剤	●	●	○	○	○※5	2,000~3,000倍※5	収穫3日前まで/2回以内	30
フェニックス顆粒水和剤	●	●	○	○		2,000~4,000倍	収穫前日まで/2回以内	28
プレオフロアブル	●	リーフレタスのみ	○	○		1,000倍	収穫7日前まで/2回以内	un
トルネードエースDF	●	●	○	○	○	2,000倍	収穫7日前まで/2回以内	22A
ディアナSC	●	●	○	○		2,500~5,000倍	収穫前日まで/2回以内	5
アフーム乳剤	●	●	○	○		1,000~2,000倍	収穫3日前まで/3回以内	6
コテツフロアブル	●		○	○		2,000倍	収穫前日まで/2回以内	13

注6) ※5 シロイチモジヨトウの希釈倍率は2,000倍

注7) 分類欄には、IRACコードを記載しました。同一分類(コード)は作用点が同じなので、連用は避けてください。

注8) シロイチモジヨトウの防除薬剤については、「営農News 第3075号(令和5年9月4日発行)の「シロイチモジヨトウの発生と薬剤防除について」を参照してください。」

- 農薬使用の際は、必ずラベル及び登録変更に関するチラシ等の記載内容を確認し、飛散に注意して使用して下さい。
- 営農 News は JA全農いばらきホームページでもご覧になれます。